

2011年1月17日  
号外民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)  
メール press@dpj.or.jp  
URL http://www.dpj.or.jp

NO. 14 神尾てるあき

てるてるネットワーク

# 江戸川区内で停電発生、日頃から備えを！

## 1. 江戸川区内で突然の停電発生

1月16日(月)の午後5時40分頃、江戸川区内の一部で突然停電が発生しました。篠崎町、鹿骨、新堀、春江町、南篠崎町、谷河内、西篠崎、上篠崎、瑞江、西瑞江など、江戸川区東部地域のかなり広範囲にわたる停電でした。私が住む春江町3丁目でも約15分間におよび停電がありました。電力供給を行っている東京電力によると、約5万9000世帯が停電し、午後6時以降も停電状態が続いた世帯が約2万4500あったそうです。全世帯で電力が復旧したのは午後10時頃でした。日没後の冷え込む時間帯に4時間以上も停電状態が続いた方は、本当に大変な思いをされたことと思います。停電の原因は鹿骨変電所での電気設備トラブルとされています。早く原因を究明し、改善を図っていただきたいです。今回の停電で私が最も危機感を持ったのは、信号機が停電してしまったことです。瑞江・篠崎地区をはじめ、区内各所にて信号機が機能しなくなり、交通が大きく乱れました。これを受けて、警察署の署員の方々が交差点で手信号での車両誘導を実施しておりましたが、それでも何十ヶ所もある信号機すべてをカバーすることはできません。幸い停電を原因とした交通事故は起きなかったようですが、街灯も信号も消えている道路を運転することを考えるとぞっとします。停電してもしばらくの間は街灯や信号が消えない設備を作れないものでしょうか？ 予備電池を内蔵させ停電時にはそれを電源にして点灯させるなど、技術的には可能だと思いますが・・・みなさんは、どう思われますか？

## 2. 突然の停電にも慌てないで対応を！

今回の停電で改めて緊急時に対する準備不足を実感した方もいらしたのではないのでしょうか？ 昨年3月11日の東日本大震災の際は、江戸川区は大きな停電被害はありませんでした。その後の計画停電でも江戸川区は範囲から除外されていました。そのため、停電に対する意識が低く、十分な準備をしていませんでした。特に今回のような夜間の停電の場合には、明かりの確保や暖房の確保も重要であると感じました。突然真っ暗になって慌てて懐中電灯を探したという方も多かったようです。日頃からすぐ手に取れる位置に懐中電灯の保管場所を決めておき、いざという時に備える必要があります。乾電池式懐中電灯の場合には、予備の乾電池も用意しておくといいですね。やはり、真っ暗な中では人は不安を感じますし、逆に明かりがあると安心できるものです。今回の停電でも「日頃から準備していて、すぐに明かりが確保できたから、電気が復旧するまで慌てることなく落ち着いていられた」という近所の方がいらっしゃいました。また、停電時はエアコンやホットカーペットが使えないのは当然のことながら、ガスファンヒーターや石油ファンヒーターのように電気によって点火・燃焼させる仕組の暖房器具も使用できません。まさに我が家がそうでしたが、

停電時に暖を取る機器がないのです。そうすると、石油ストーブのように電気を必要としない暖房器具があると心強いですね。

### 3. 阪神淡路大震災から17年

1995年1月17日の午前5時46分に発生した阪神淡路大震災から17年が経過しました。6434人の尊い命が奪われた大震災から、もうそれほどの月日が流れたのだと改めて感じます。当時、テレビ報道を見ながら、本当に大変なことが起きたと心を痛めた記憶があります。私の知人も神戸で被災し、横倒しになった高速道路や街中から火の手があがったことなど、生々しい被害状況を聞いたことがありました。昨年は東日本大震災があり、私も被災地へ行き現地の状況を自分の目で見て来ました。被災地の方々は今尚厳しい生活状況におかれています。東京で生活をしていると、時間の経過と共にこうした被災地のことを忘れてしまいがちですが、私は決して風化させてはいけなと感じます！

## 今回の停電についてのアンケートにご協力ください！

1月16日(月)の江戸川区内の停電を自宅・職場・出先などで体験しましたか？

1. 体験した
  2. 体験しなかった
  3. 停電があったことを知らない
- 今回の停電で感じたことを記入してください。

FAX・メール等でご回答ください。差し支えない範囲でご氏名・ご住所・ご連絡先もご記入ください。

お名前 【                                   】          ご住所 【                                   】

ご連絡先 【                                   】

## 神尾昭央(かみおてるあき) プロフィール

1982年(昭和57年)9月21日、静岡県西伊豆の土肥町(現在の伊豆市)で生まれる。日本大学三島高等学校卒業。日本大学法学部法律学科(法職課程)卒業。駿河台大学大学院法務研究科(法科大学院)修了。当時の東京都議会議員初鹿明博の秘書となり、政治の道を志す。結婚、長男誕生。衆議院議員初鹿明博の秘書として、福祉政策を中心に活動。2011年江戸川区議会議員選挙において2021票を獲得するも落選。ホームヘルパー2級資格を取得し、江戸川区内の福祉施設にて勤務。篠崎駅・瑞江駅・一之江駅にて朝の駅頭活動を継続中。

.....

【神尾てるあき事務所】 〒132-0003 東京都江戸川区春江町 3-32-3  
TEL/FAX 03-5664-6708          メール [info@kamioteruaki.com](mailto:info@kamioteruaki.com)